

コ 5 ク 9 ロー 6 サン 3 ハート通信



VOL. 87

竹原運輸株式会社

発行日 平成 31 年 1 月 15 日



★事務所スタッフからの一言



皆様、いつもお世話になりありがとうございます。日頃は格別なるご厚意を賜り、心より御礼を申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ申し上げます。

昨年から「物事の本質を考える」ということに取り組んでいます。
なぜなら本質から外れてしまうと、必ず物事は失敗するから。

では竹原運輸にとって大事な本質とは何なのか？

お客様がゼロになれば会社は倒産します。だから、お客様に好かれ、信頼され、永遠の交流ができること。そのためには「安全第一でお客様の大事な商品をお届けすること」
そんなことが本質として見えてきます。

「安全第一を考える」

やはり今年もこの理念に従って会社の運営をしていきます。

竹原和行

年頭にあたって

明けましてお目出度うございます。

昨年は、一方ならぬご厚情を弊社に賜りまして、誠に有難うございました。

今年も「安全第一」を常に考え、皆様の「お役に立つ」高品質の輸送を展開して参りたいと思っております。どうか宜しく願い申し上げます。

今年の干支は猪です。

『猪突猛進』と言いますが、何に向って一途に突き進むかが問題です。

まず、目指す所を全社で一致させなければなりません。

「どこに向って何を為すべきなのか」

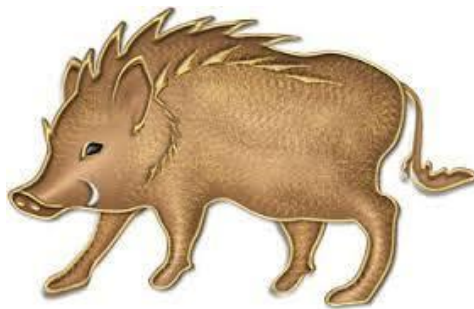
その事を独断専行にならない様、皆とよく相談して事をすすめる一年にしたいと思います。

聖徳太子十七条憲法の十七条には

「十七に曰く、夫れ事独り断（さだ）むべからず。必ず衆（もろもろ）とともに宜しく論（あげつら）ふべし。」とあります。

古来より大事な事は皆とよく相談することが肝要であると言われていています。

元号の変わる、変革の一年。皆様のご多幸を心よりご祈念申し上げます。



社長 竹原正和

《11年目のグリーン経営に挑戦へ》

昨年は10年間に渡り、環境面に於いて真剣に取り組んできたことが評価され「グリーン経営永年登録」表彰の受賞を受け「ゴールドグリーン経営認証ワッペン」の使用を許されました。

また先月（12月）は、本社・羽咋営業所共に新たに11年目に挑戦する更新のための実施現地審査が審査員立会いのもとで実施され、結果、不適合箇所は一項目もなく無事完了することが出来ました。

当社はいままで環境面で力を注いできた項目に「アイドリングストップの敢行」と「車両のメンテナンスの徹底の実施」を強化項目に定めて実施の徹底を図って来ました。このことで「無駄な燃料消費量の削減」日常点検の徹底を図って行くことで「路上故障の減少」に向けての指導強化をしてきました。特に新入社員にはトラック協会の協力を得て外部機関（中部トラック研修センター）に出向し、エコドライブの研修（実施・座学）を受講して来ており、いまでは全社員が受講し終えて、研修体験者が社内に増えて来ており、エコドライブの活動がさらに推進されて来て、新入社員の雇用時の教育カリキュラムにも加えるまでになって来ており、少しでも事故防止につながるようにも傾注しています。

当社の会議室には「アイドリングストップ実施項目」「車両のメンテナンスの基準」「日常点検のチェックポイント」のポスターを掲示して必要性を「見える化」して具体的にどうした手順で行えば良いのか、何をすべきなのかを環境面の取組が全員出来るようにしています。

車両のメンテナンスに於いては、常にベストな状態を整えると共に車両の不具合に起因する環境の悪化が発生した場合、当社独自で作成した「車両自主管理表」で具体的に、オイル交換時、エアエレメント交換、清掃時期をドライバーがすぐに判るように仕組作りをしており、整備管理者に報告しメンテナンス作業が出来るように管理して異常の発生を予防しています。

1. 排ガスの汚れがひどくなってきた時。
2. 燃費が悪くなってきた時。
3. 車両の騒音が増してきた時。
4. エアコンが効かなくなってきた時

などが発生した場合は、迅速確実に点検整備を依頼し、報告出来る「点検整備依頼報告書」があり、ドライバーごと、号車ごとに管理されており、部門長経由でTOPまで報告され捺印されて行き、異常の発生が大きくなることを防いでおり、すでに定着化しております。日常点検の方法も小集団活動で自前、手作りで「VTR」を作成し点検手順のポイントを全体会議の席上でドライバーが高い水準で実施できるようにして車両の不具合の発生を防止する努力を行なっています。

また古紙、段ボール、雑誌などは社内で整理し、リサイクル処理業者に処理を依頼して環境対策にも取り組んでいます。

全てのドライバーは「燃費管理表」「車両自主管理表」「点検整備依頼報告書」の3点セットをすべて自分自身で記入するような仕組み作りにもしており、燃費の改善が大幅にできて環境意識も高くなっております。併せて外部への活動報告は「石川県エコドライブ推進事業所」に登録してある事業所でもあり、石川県環境課へ報告もして公表しています。今後はエコドライブの一層の継続と低公害車の導入、リサイクルの推進等一層の環境面での対策を継続して参ります。より環境にやさしいトラック事業者、事故防止を含めて安全面でも今冬にタイヤチェーン取付け講習会を、当社のベテランドライバーが講師となって冬期準備対策を実施してきました。竹原運輸（株）として安全輸送ができる事故の無い会社を目指して、今年度は頑張っていきたいと思っております。応援をお願い致します。

齊藤 洋一



活字と縁のない日は一日としてありません。ところが案外気に留めずに過ごしていませんか。今、当用漢字や送りがなを間違いなく書きなさいと言われると自信がありません。正しく書ける人はわずかだと思います。間違いの例をあげると、一ヶ月（一カ月）、縮少（縮小）、必らず（必ず）、専問（専門）、最底（低）、応待（対）、講議（義）・・・など。

若い世代は、代表的を大表的、注文を注門、誠実を正実などとするといい、びっくりするが感心できることもあります。活躍が「勝役」となると「役に勝てる」働きなのかもしれません。能力より「脳力」、堅苦しい話より「肩苦しい話」、親友より「心友」の方が意味がぴったりのような気がします。他にも「姿正」と書けば「姿勢を正す」と書く必要はありませんし、友情より「有情」、初恋より「発恋」も納得できるし実感もわいてきます。

漢字を知らないのは若い人だけでなく「読み書き算盤」世代も同じで私もそうです。誤字がまかり通る原因の一つに、辞書離れがあると思います。今どき辞書を引いて意味を確かめたりすることがあまりないですから。はがきや手紙より携帯電話で事を済ませてます字を書くことから遠くなるばかりです。

文書を正しく書く人は辞書に親しんでいると思います。スマホも大事ですが辞書もいつでも手の届くところにおいてサッと引けるように活用したいものです。

新年あけましておめでとうございます。

本年も竹原運輸と 5963 ハート通信をよろしくお願い申し上げます。



池上則和

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別なご厚誼を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、今年の三が日は、比較的穏やかな天候に恵まれ、息子夫婦と娘、孫3人に囲まれて、とてもいいお正月を過ごさせて頂きました。そんな三が日を通して私が感じた事は、自分がいつの間にか、こんなに歳を取り、孫たちに囲まれて嬉しそうにしている、ただのジジィになったなあ！とつくづく感じておりました。でも、それではダメだと思い、今年を【新】という漢字一文字を掲げ、今年一年を頑張ろうと決意致しました。

漢字一文字というと、普通はその一年の世相を表して決められるものですが、私は年頭に今年の漢字を決め、年末この一年を振り返った時に、自分の今年の漢字は【新】だったなと思えるよう行動することにしたいと思います。仕事はもちろん、プライベートでも達成できていない夢にむけて、新しいことにどんどんチャレンジして、楽しい年にしたいと思います。

まだまだ守りに入ったジジィにはなりたくないのよ（笑）

本年もよろしくお願い致します。



大橋 哲夫

新年、あけましておめでとうございます。

昨年は大変お世話になりありがとうございました。

本年も宜しくお願い致します。

昨年のハート通信には娘の成人式の話でしたが、今年は息子が成人式でした。

娘の時とは大違いで、準備もなければ気が付いたら出かけていました。

でも、話題は提供してくれておりました。

前々日に風邪をひき、前日38℃の熱ですぐに家族と隔離しインフルエンザを心配しましたが、ただの風邪でした。

同窓会を楽しみにはしていましたが大事をとって欠席すると友人に連絡したら、「俺なんかインフルエンザなのに出るんやぞ、お前も頑張れ」と色々な意味で悪魔のような誘いによって参加してしまいました。（テロリストか！）

若者の馬鹿者を止めることは至難の業でしょうが、「自分の心配より人に感染する心配をなさい。」と願いを込めて帰ったらバイキン扱いをしておきました。

皆様どうかご自愛ください。



辻川 伸吾

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しく願い致します。

2019年新しい1年が始まりました。今冬、福井ではまだ雪もほとんど降らず、気温もそこまで下がっていないので意外に過ごし易い冬になっています。

昨年を振り返りますと、大雪や台風、洪水や猛暑といった様々な自然災害にあいました。今年は自然災害も落ち着いてもらえるとありがたいですが、なかなかそんな思うようにはいかないですね。

昨年の自然災害で経験したことを糧に備えをして行きたいと思います。

自然災害の備えも大切ですが、今年はいろいろな事が起きそうな予感がします。新しい元号にも変わりますし消費税の増税もあります。

仕事においては、人材不足や外国人労働者の受け入れ拡大、働き方改革による労働基準法の改正など、目まぐるしく時代が変化していきそうですね。

個人としても会社としてもすべての人が変化していかなければならないと思います。昨日まで常識だったことが明日には非常識になってしまうような時代です。時代に取り残されることなく成長していきたいと思います。

今年は人間的にも成長しつつ、人とのつながりを大切にしながら感謝を忘れることのない1年にしたいと思っています。



谷口 学

新年明けましておめでとうございます。

本年もどうぞよろしく願い致します。

「今年も家族一同健康で居られます様に・・・」と初詣でお願いをした夜中に息子が、腹痛と嘔吐に襲われ休日急患センターで受診する事になりました。

結果は胃腸炎と診断され薬をもらって帰宅しましたが、3日の朝、発熱があり解熱剤が無い為再受診する事に。ついでにインフルエンザの検査もしますかと言われたのでお願いをしました。精密検査の結果は、なんと虫垂炎！びっくりしました。胃腸炎では無かったみたいで（誤診？）即手術7日間の入院になりドタバタしたお正月でした。

今回の件で息子は、7日間の入院生活でしたがもうこりごりだそうです。

他人事ではないので、体調管理をしっかりと今年も頑張っていかなければと・・・。



越 邦治

明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願い致します。

昨年、12月15日(土)ナゴヤドームであった嵐のコンサートに行ってきました！！初めての嵐のコンサートで、上の方の席で近くでは見られませんでした。十分会場で満喫することが出来ました。(本当に楽しかったです)

しかし、名古屋駅の中で歩き、慣れないJRと地下鉄、コンサート中はほとんど立ちっぱなしで翌日には名古屋駅の高島屋でうろうろと帰りの時間潰し、足がパンパンになり、1週間ぐらいは痛くて大変でした。(車社会の私にとって1年分、いや2年分(?)歩いた感じでした！！痛かったけど何度でも行きた〜い。)

今年は、色々なコンサートに行って体も心もリフレッシュ出来る年でありますようにと思っております。



吉川 佳代

明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願い致します。

最近、子供たちがなんだか大きくなったような気がしてはいたのですが・・・。

横に寝ている姿をみても場所をとるなあと思ってはいたのですが・・・。

冬休みが終わり学校で発育測定をして帰ってきた真ん中の僕の第一声が

「俺、あーちゃん(お姉ちゃん)の身長抜かしたわ！！」でした。

2歳違いでずーと一回り小さかった真ん中の僕が、ついに一回り大きくなりました。

上の子も、もちろんまだまだ伸び続けています。それにも勝った真ん中の僕の伸び方にはびっくりです。そういえばズボンの丈も急に足らなくなったような・・・。

これで家の中で私より背が低いのは一番下の子だけになりました。3年後にはこの子にも抜かされるのかな～

いっぱい食べて大きくなってねと願いを込めて、今年も頑張ってお飯を作ります！！



水谷 有基
次回もお楽しみに・・・